

各位

会社名 株式会社インソース
 代表者名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之
 (コード番号：6200 東証第一部)

**「ジャパン・ソリューション」推進冊子「ENERGY」2021年第7号発行
 ～新開発した3つの研修と、独自のコンサルティングサービスで、貴社のSDGs達成を支援**

「教育」と「IT」の力で組織の課題解決を支援する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）はこの度、「ジャパン・ソリューション」推進冊子「ENERGY（エナジー）」第7号を発行しましたことをご知らせいたします。

■今号のテーマは、「SDGs」

高まり続ける国際的な世論を受け、SDGsは今や、企業が達成すべき最重要課題となっています。一方で「SDGsへの取り組み方が分からない」といった悩みも多く聞かれます。そうした背景から本誌では、「組織経営にSDGs/ESGがなぜ必要か」「SDGs人材をどのように育成していくか」といった疑問に答えながら、自社を持続可能な組織に変革していく方法をお伝えします。

<冊子の内容>

①企業成長の新機軸となるSDGs

エンカル消費やESG投資の浸透から、企業が今SDGsを推進するメリットと、これらのメリットを自社の利益につなげる2タイプの人材について、弊社のSDGs推進担当者がお応えします。

②全社員で実現するSDGs/ESG経営

SDGsを自社の経営に取り込み、全社員が当事者意識を持ってSDGs活動を行うため、SDGs推進の評価軸となるESGを「社内向け」と「社外向け」に分けて人材を育成する方法をお伝えします。

③SDGs人材コンサルティングの最前線

「SDGsの推進人材がいない」といった現場の課題に対しインソースグループ・ミテモ株式会社のコンサルティングサービスについて、代表の澤田がお伝えします。

④企業価値を押し上げるESG開示—3つの鉄則—

MSCIレーティングで「AA」を獲得したインソースから、投資家や消費者からの信頼度を高めるESG対応について、3つのポイントを解説します。



表紙：猿渡真緒「dreaming」

本誌を、皆さまの組織の人材育成にお役立てください。

以上

【お問合せ先】株式会社インソース

<https://www.insource.co.jp/index.html>

(取材・広報に関して)

社長室(浅井・石渡)

TEL:03-5577-2283

(サービス内容に関して)

・研修：コンテンツ開発部(北澤)

TEL:03-6902-0071

・コンサルティング：ミテモ株式会社(澤田)

TEL:03-4572-0407